

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

15143

都市計画道路整備事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	2	都市機能や市民生活を支える道路網の整備
施策	1	基幹道路網の整備
取組方針	1	重点整備区間道路の整備

事業区分(1)	事業経費		管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計			
	款			
	項			
	目			
	大事業 中事業			

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	道路建設課	岩本 弘芳	435-1087
事業実施の根拠法令			関連課	道路政策課 用地課			

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か) 都市計画道路の整備を促進し、道路ネットワークの構築を図る			全体事業概要 都市計画道路のうち重点整備区間道路(市駅和佐線、今福神前線、有本中島線)の道路網整備		
	事業内容	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度
南港山東線、市駅和佐線、今福神前線及び有本中島線の早期整備・早期完成		南港山東線、市駅和佐線、今福神前線及び有本中島線の早期整備・早期完成	市駅和佐線、今福神前線及び有本中島線の早期整備・早期完成	市駅和佐線、今福神前線及び有本中島線の早期整備・早期完成	市駅和佐線、今福神前線及び有本中島線の早期整備・早期完成	

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度		令和04年度		
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	
事業費	673,950	889,066	623,236	1,465,854	577,324	2,155,043	339,831	0	339,831	0	
伸び率(%)	△50.3%	0.3%	△7.5%	64.9%	△7.4%	47%	△41.1%	△100%	0%	0%	
人件費	正規職員	73,926	73,687	85,373	100,112	98,968	103,905	92,041	0	92,041	
	正規職員以外	0	0	1,815	721	192	2,177	2,385	0	2,385	
	小計	73,926	73,687	87,188	100,833	99,160	106,082	94,426	0	94,426	
国庫支出金	335,500	469,669	297,022	655,092	269,217	1,140,479	164,550	0	164,550	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市債	299,100	397,800	324,400	781,600	305,500	991,800	171,700	0	171,700	0	
その他	0	0	5	5	5	5	6	0	6	0	
一般財源(税等)	39,350	21,597	1,809	29,157	2,602	22,759	3,575	0	3,575	0	
所要人数(人)	正規職員	9.25	9.22	10.60	12.43	12.43	13.05	11.56	0.00	11.56	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.73	0.29	0.29	0.68	0.58	0.00	0.58	0.00
主な予算内訳	【当初予算】調査委託料 38,000千円 街路工事請負費 68,000千円 土地購入費 116,000千円 建物補償金 309,434千円										

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
用地買収件数		件	目標値	22	47	53	13	
			実績値	25	37	43		
			達成度(%)	113%	78%	81%	%	%
事業進捗状況(全体事業費)		千円	目標値	1,339,531	2,253,771	3,244,990	339,831	
			実績値	889,066	1,465,854	2,155,043		
			達成度(%)	66%	61%	66%	%	%
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか	○	急いで取り組む		中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	○ 達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	和歌山市の重要幹線道路を整備することにより、市内の交通渋滞の緩和はもとより、自動車の安全で快適な走行空間の構築と同時に歩道を設置することにより歩行者の安全な通行空間を確保する。
見直し・改善内容	重要整備区間である今福神前線、市駅和佐線、有本中島線の3路線の事業の早期完成に向け進捗を図る。